

第2次ふるさと向日市創生計画の進捗状況等について

第2次ふるさと向日市創生計画の令和6年度進捗状況等について報告します。

取組及び目標の進捗状況

区分	進捗状況	取組件数	取組及び目標	資料ページ
済	完了	18	・国登録有形文化財旧上田家住宅の整備	※
			・農商工の連携による特産品の開発への支援 …特産品の開発	5
			・ゾーン30区域の拡大	6
			・病児病後児保育所の開設 …病児病後児保育所数	9
			・市役所新庁舎のゼロエネルギービルディングによる整備 …市役所新庁舎の省エネルギー化	15
			・市役所資源ごみ終日回収ステーションの拡充	16
			・災害備蓄物資の分散配備 …配備箇所数	18
			・浸水対策下水道雨水幹線等の整備の促進 …和井川1号幹線の整備完了	※
			・小型電波発信機やスマートフォンの位置情報機能など、IoT技術を活用した見守りネットワークの構築	19
			・通学路や地下道、幹線道路、公園、分別収集ステーションなどへの防犯カメラ整備促進 …防犯カメラ稼働台数 …自治会等への防犯カメラ整備補助による稼働台数	19
			・向日消防署新庁舎整備	20
			・水道料金の見直し	21
			・トイレ改修の計画的な推進	27
			・コミュニティスクールの導入	29
			・公共施設における貸館サービスの充実 …貸館施設予約・決済システムサービスの実施	32
			・市役所新庁舎の整備	38
			・住民票交付場所の拡大と公金納付の利便性向	※

			<u>上</u> …住民票の交付機及び公金収納機設置 • <u>公金納付の利便性向上</u> …市役所窓口でのクレジットカード・電子マネーによるキャッシュレス決済の実施	38
S	計画以上に進んでいる	7	• <u>国登録有形文化財旧上田家住宅の活用</u> …旧上田家住宅来訪者数 • <u>創業希望者へのきめ細かな支援</u> …創業件数 • <u>特定保健指導の実施</u> …実施率（向日市国民健康保険実施分） • <u>生活支援コーディネーターと協議体の設置による生活支援体制づくり</u> …住民主体で介護予防に資する取組を実施する集いの場の数 • <u>地域での生活を支援する福祉サービスの充実</u> …就労移行支援事業の利用者数 • <u>地域共生社会実現サポート事業の推進</u> …実施事業所数 • <u>家庭ごみの発生抑制及び事業系ごみの排出抑制</u> …ごみ排出量	1 4 10 12 13 14 16
A	計画どおり進んでいる	8 7	済、S、B、Cの項目以外全て	—
B	計画より遅れている	2 3	• <u>史跡長岡宮跡や史跡乙訓古墳群の整備</u> …朝堂院公園来訪者数 • <u>向日市観光交流センターにおける観光誘客のための事業の実施</u> …向日市観光交流センター来館者数 • <u>土産等特産品の開発・認定</u> …開発・認定件数 • <u>観光入込客数</u> • <u>観光消費額</u> • <u>地元農産物の販路拡大と地産地消の促進</u> …向日市観光交流センターにおける地元農産物の販売促進 • <u>都市計画道路及び幹線市道の整備</u> …整備路線	1 2 2 2 5 6

		・<u>交通安全対策の一層の推進</u> …通学路	6
		・<u>地籍調査の推進</u> …地籍整備率	7
		・<u>名神高速道路スマートインターチェンジ開設事業の推進</u>	7
		・<u>特定健診の受診率向上</u> …受診率（向日市国民健康保険実施分）	10
		・<u>長寿健康診査の受診結果を活用した介護予防</u> …長寿健康診査受診率	10
		・<u>がん検診の受診勧奨、がん予防の啓発</u> …大腸がん検診受診率 …乳がん検診受診率	11
		・<u>防災マップの周知</u> …防災出前講座・出前授業の実施回数・参加人数	17
		・<u>小中の接続を重視した外国語教育の実施</u> …英語が好きな子どもの割合	22
		・<u>ふるさと向日市への愛着と誇りをはぐくむ「ふるさと学習」の充実</u> …今住んでいる地域の自然や歴史について関心がある子どもの割合	23
		・<u>読書活動を通じた創造力・表現力等の育成</u> …読書が好きな子どもの割合	24
		・<u>不登校の子どもへのきめ細やかな支援の充実</u> …不登校の児童生徒の割合	25
		・<u>体力・運動能力の向上</u> …新体力テストにおける全種別において、全国の平均を上回る	26
		・<u>文化芸術資源を活かした市民と来訪者の交流の創出</u> …文化資料館入館者数	32
		・<u>防災拠点としての機能を備えた多目的グラウンドの整備検討</u>	33
		・<u>地域コミュニティの活性化</u> …自治会加入率	34
		・<u>市民活動活性化のための情報交換ネットワークの構築</u>	34

			…交流・連携を主とした情報交換を行う団体 数	
C	未着手	0		
計		1 3 5		

注) ※は、令和3年度～令和5年度改訂時に改訂された「取組及び目標」のため、R6実績調書には記載されていない。

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅰ 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり																
施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進																
施策1 歴史・文化資源の整備と活用																
基本方向																
○史跡長岡宮跡や史跡乙訓古墳群等市内に所在する文化財の保護及び積極的な整備・活用に努め、歴史・文化資源を活かしたまちづくりを推進し、未来に継承します。																
<table><tr><th>取組及び目標</th><th>令和6年度実績</th><th>進捗状況</th><th>担当課</th></tr><tr><td>史跡長岡宮跡や史跡乙訓古墳群の整備 …<u>朝堂院公園来訪者数</u> 【H30: 8,455人 →R6:10,000人】</td><td>【史跡長岡宮跡】 ・「大極殿東面回廊地区」は令和5年度の整備実施設計に引き続き、保全整備工事を実施した。 ・朝堂院公園来訪者は前年度とほぼ同じである。 令和6年度 6,118人(令和7年3月31日現在) ※参考:令和5年度 6,106人 【史跡乙訓古墳群】 ・史跡乙訓古墳群の樹木や竹の伐採、除草、清掃等の維持管理を実施した。 ・史跡乙訓古墳群寺戸大塚古墳の規模と性格を把握するため、埋蔵文化財発掘調査を実施した。 寺戸大塚古墳前方部東側の墳丘裾位置と外表施設(葺石、埴輪列等)の状況が明らかになる等、大きな成果が得られたため、令和7年3月22日に現地説明会を実施した。参加人数:150人</td><td>B</td><td>文教課</td></tr><tr><td>国登録有形文化財旧上田家住宅の活用 …<u>旧上田家住宅来訪者数</u> 【R6:6,000人】</td><td>【国登録有形文化財旧上田家住宅】 旧上田家住宅来訪者 令和6年度 9,020人 同上貸室利用者 令和6年度 152組3,954人 目標値である来訪者数6,000人を大きく上回る9,020人の実績となっている。</td><td>S</td><td>文化推進課</td></tr></table>					取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課	史跡長岡宮跡や史跡乙訓古墳群の整備 … <u>朝堂院公園来訪者数</u> 【H30: 8,455人 →R6:10,000人】	【史跡長岡宮跡】 ・「大極殿東面回廊地区」は令和5年度の整備実施設計に引き続き、保全整備工事を実施した。 ・朝堂院公園来訪者は前年度とほぼ同じである。 令和6年度 6,118人(令和7年3月31日現在) ※参考:令和5年度 6,106人 【史跡乙訓古墳群】 ・史跡乙訓古墳群の樹木や竹の伐採、除草、清掃等の維持管理を実施した。 ・史跡乙訓古墳群寺戸大塚古墳の規模と性格を把握するため、埋蔵文化財発掘調査を実施した。 寺戸大塚古墳前方部東側の墳丘裾位置と外表施設(葺石、埴輪列等)の状況が明らかになる等、大きな成果が得られたため、令和7年3月22日に現地説明会を実施した。参加人数:150人	B	文教課	国登録有形文化財旧上田家住宅の活用 … <u>旧上田家住宅来訪者数</u> 【R6:6,000人】	【国登録有形文化財旧上田家住宅】 旧上田家住宅来訪者 令和6年度 9,020人 同上貸室利用者 令和6年度 152組3,954人 目標値である来訪者数6,000人を大きく上回る9,020人の実績となっている。	S	文化推進課
取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課													
史跡長岡宮跡や史跡乙訓古墳群の整備 … <u>朝堂院公園来訪者数</u> 【H30: 8,455人 →R6:10,000人】	【史跡長岡宮跡】 ・「大極殿東面回廊地区」は令和5年度の整備実施設計に引き続き、保全整備工事を実施した。 ・朝堂院公園来訪者は前年度とほぼ同じである。 令和6年度 6,118人(令和7年3月31日現在) ※参考:令和5年度 6,106人 【史跡乙訓古墳群】 ・史跡乙訓古墳群の樹木や竹の伐採、除草、清掃等の維持管理を実施した。 ・史跡乙訓古墳群寺戸大塚古墳の規模と性格を把握するため、埋蔵文化財発掘調査を実施した。 寺戸大塚古墳前方部東側の墳丘裾位置と外表施設(葺石、埴輪列等)の状況が明らかになる等、大きな成果が得られたため、令和7年3月22日に現地説明会を実施した。参加人数:150人	B	文教課													
国登録有形文化財旧上田家住宅の活用 … <u>旧上田家住宅来訪者数</u> 【R6:6,000人】	【国登録有形文化財旧上田家住宅】 旧上田家住宅来訪者 令和6年度 9,020人 同上貸室利用者 令和6年度 152組3,954人 目標値である来訪者数6,000人を大きく上回る9,020人の実績となっている。	S	文化推進課													
進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手																

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅰ 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進

施策2 観光振興の推進

基本方向

○「観る・食べる・買う」を充実させるとともに、国内外から積極的に観光客を誘致し地域経済の活性化を図るため、ハード・ソフト両面での総合的、多角的な観光施策を推進します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
向日市観光交流センターにおける観光誘客のための事業の実施 …来館者数 【H30: ー → R6:92,000人】 …向日市観光人材育成プログラム受講者数 【R1:26人 → R6:200人(R1～6累計)】	R6来館者数(1～12):73,253人(R5来館者数(1～12):88,610人) ＜指定管理者実施事業＞ まちてらすマルシェ、乙訓メロン予約販売、4周年イベント等を実施した。 か →令和7年4月から新指定管理者に交代。(指定管理期間:令和7年4月1日～令和12年3月31日) ＜観光人材育成プログラム＞ 新型コロナウイルス感染症の影響により中断した事業の再構築について検討を行った。	B	産業振興課
「竹の径」来訪者のための憩いの空間整備	市が誇る観光資源として、竹の径の景観をさらに向上させるため、竹垣を整備した。	A	産業振興課
土産等特産品の開発・認定 …開発・認定件数 【H30:7件(H27～30累計) → R6:30件(H27～R6累計)】	開発・認定延件数:8件／目標30件(H27～R6累計) これまで開発した商品を向日市観光交流センター等で販売することで、土産品を通じた市の魅力の更なる発信と拡散を図り、「ツーリズムEXPO2024」など観光プロモーションの機会において、土産等特産品のPRを行った。 また、市のPRに寄与する既存商品を土産物認定するための事業スキームについて、検討を行った。	B	産業振興課
ホテル等の複合型宿泊施設の誘致事業の推進	複合型宿泊施設の誘致に向けて、土地区画整理事業の支援を行い、区画整理組合において造成工事が推進された。	A	産業振興課 まちづくり推進課
観光入込客数 【H30:510,000人 → R6:765,000人】	R6(1～12):319,469人 R5年比 8,847人減少 コロナ禍後、秋の「竹の径・かぐやのタベ」開催等による復調傾向はあるものの、市の一大イベントであった向日市まつりの中止により、コロナ禍以前と比較すると減少している。向日市観光交流センターの来館者数も前年度を下回ったため、前年比では数が下回る結果となった。 ※参考R5(1～12):328,316人	B	産業振興課
観光消費額 【H30:150,000千円 → R6:338,000千円】	R6(1～12):34,706千円 R5年比 15,952千円減少 コロナ禍後、秋の「竹の径・かぐやのタベ」開催等による復調傾向はあるものの、市の一大イベントであった向日市まつりの中止により、コロナ禍以前と比較すると減少している。向日市観光交流センターの来館者数も前年度を下回り、連動して消費額も下振れし、前年比では数が下回る結果となった。 ※参考R5(1～12):50,658千円	B	産業振興課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅰ 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

施策分野1 歴史あふれるまちづくりの推進

施策3 まちの魅力の戦略的発信

基本方向

○ふるさと向日市に対する理解と愛着を深められるよう、まちの魅力を様々なツールを有効に活用し、戦略的に発信します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
SNS（LINE@、Facebook等）による情報発信力の強化 … <u>LINE@及びFacebookに対する満足度(アンケート結果)</u> 【LINE@ R1:2.92 → R6:3.40 Facebook R1:2.91 → R6:3.40】	向日市公式LINEを通して、イベント情報・行政情報の配信を積極的に行ったほか、防災メールと連携し市公式LINEにおいても緊急情報を配信した。また、市民の方々がLINEから、欲しい情報にすぐたどり着けるようリッチメニューの更新を随時行ったほか、昨年度に引き続き、リサーチ機能を活用し、「上植野浄水場配水塔の愛称募集」や「京都アリーナ（仮称）」に係るアンケート調査を実施し、幅広く意見収集を行った。 お友だち登録者数 17,771人（R7.3.31現在） 参考：17,056人（R6.3.31現在） 情報発信回数 平均16.8回／月（R7.3.31現在） <u>LINEによる情報発信に対する満足度 R6：3.04、Facebook・Instagrmlによる情報発信に対する満足度R6：2.92</u>	A	企画広報課
「向日市いいところPR隊たけのこりん」による情報発信の充実 … <u>たけのこりんのイベント等への登場回数</u> 【H30：－ → R6:50回】	昨年度に引き続き、さまざまなイベントにおいて積極的に着ぐるみの活用を行うとともに、定期的に広報誌の表紙等にも掲載することで、市民の方への認知度向上にも努めた。また、市外に向けても、着ぐるみの認知度向上を図るため、他市のゆるキャラと触れ合う様子を市公式SNSで配信するなど積極的にPRを行った。さらに、身近なキャラクターとして認識いただけるよう各SNSのアイコンを「たけのこりん」に変更した。 <u>R7.3月末時点でのイベント等登場回数:45回</u> <u>R6.4号～R7.3号広報誌 掲載数:25回</u>	A	企画広報課
本市に対する市民の定住意向の割合 【R1:76.7% → R6:80%以上】	市公式ホームページを全面リニューアルし、デザインをよりシンプルなものへと変更し、掲載情報を精査することで、幅広い世代の方が使いやすく見やすいホームページになるよう努めた。また、広報誌の裏表紙では、向日市に関わるさまざまなトピックスを取り上げ、1年を通してシリーズ特集として掲載しており、令和6年度は「わたしのまちの公園」を題し、幅広い年代に向けて市内にある公園を写真つきで紹介し本市のイメージの向上を図り、子育て世代を中心に市民の定住意向の促進に努めた。 <u>市民の定住意向の割合 R6:80.4%</u>	A	企画広報課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅰ 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

施策分野2 産業の活性化

施策1 商工業の活性化

基本方向

○歴史を活かしたまちづくりの施策と連携しながら、向日市商工会や金融機関とともに、商工業者の育成や経営安定を支援する取組を推進し、市内商工業の振興、にぎわいの創出を図ります。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
顧客に愛される魅力的な店づくりへの経営支援 …<u>経営指導数</u> 【H30:1,400件 → R6:H30実績比10%増】	向日市商工会経営支援員による事業者への訪問や窓口での相談を実施した。 <u>経営指導数 R6実績数 :2,021件(R5実績数 :2,168件、R4実績数:2,317件)</u> 市内の小規模事業者が、持ち味を活かした経営が出来るよう、向日市商工会が行う経営改善普及事業に対して助成を行った。 ①市内小規模事業者の経営(事業)計画書作成支援(作成件数 R5:84件→R6:39件) ②経営力向上や事業分野ニーズに応じたセミナー・講習会の開催数(R5:16回→R6:16回) ③事業所に対する各種補助金・計画認定申請の支援(採択件数 R5:74件→R6:34件)	A	産業振興課
創業希望者へのきめ細かな支援 …<u>創業件数</u> 【H30:3件 → R6:35件(R2～6累計)】	創業者に対する補助金の交付と、専門家の経営指導による創業支援を行った結果、以下の創業件数につながった。 <u>R6新規創業:7件(R5:13件、R4:9件、R3:10件、R2:4件)⇒R2～R6累計:43件</u>	S	産業振興課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅰ 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり				
施策分野2 産業の活性化				
施策2 農業の活性化				
基本方向				
○新鮮で安心・安全な農産物を提供するために地産地消を推進するとともに、担い手の育成や新たなブランド農産品の開発支援、農業資源を活用した農商工の連携を推進し、やりがいのある農業経営を支援します。				
取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課	
地元農産物の販路拡大と地産地消の促進 …向日市観光交流センターにおける地元農産物の販売促進【R3:売上額 約960万円 → R6:R3実績比 10%増】	地元農産物の販売促進及び地産地消を推進するため、向日市観光交流センターに常設の農産物販売所の充実を図った。 売上額は、天候不良などにより野菜の生育に大きな影響(品薄)があり、約700万円となった。 売上額 R6:約700万円(R5:約670万円) (R3実績比:30%減)	B	産業振興課	
耕作放棄地の防止施策や放置竹林対策の実施 …市民ボランティアによる竹林保全【H30:未実施 → R6:2箇所】	令和2年10月に発足した向日市竹林ボランティアにより、市が整備した適正管理モデル竹林2カ所に加え、寺戸大塚古墳付近の竹林について、引き続き適正な整備に取り組んだ。 また、令和7年1月に農業委員会において、竹やぶの利用状況調査を行い、放置竹林所有者又は耕作者に対し、適切に管理するよう指導を行った。	A	産業振興課	
農商工の連携による特産品の開発への支援 …特産品の開発【H30:0件 → R6:2件(R2～6累計)】	令和5年度 完了		産業振興課	
進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手				

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅰ 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

施策分野3 都市基盤の整備

施策1 道路整備の推進

基本方向

○都市計画道路や幹線市道の整備を推進することで幹線道路のネットワークを構築し、活力と魅力あるまちを目指します。

○市民生活に密着した生活道路・細街路の整備を推進することで、安全で快適な住環境づくりを目指します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
都市計画道路及び幹線市道の整備 …整備路線 【都市計画道路牛ヶ瀬馬場線、第3064号線、寺戸森本幹線2号、寺戸幹線6号、第2013号線(R6)】	・都市計画道路牛ヶ瀬馬場線:延長約700m 道路新設整備(R5年度完了) ・市道第3064号線:延長100m 電線共同溝及び道路詳細設計(R6年度完了) ・寺戸森本幹線2号:延長約100m 森本東部地区土地区画整理事業による歩道拡幅整備(R6年度完了) ・寺戸幹線6号:拡幅整備に必要となる用地について、土地所有者と取得交渉を行った。(未整備) ・市道第2013号線:阪急京都線以西の約200mについて整備(R5年度完了) ただし、阪急京都線以东の300mについて未整備	B	道路整備課
生活道路・細街路の整備 【10路線整備完了(R2～6累計)】	・寺戸鶏冠井幹線:延長約80m 観光ルート整備事業による歩行空間の整備(R3年度完了) ・市道第4029号線:延長約160m 観光ルート整備事業による歩行空間の整備(R4年度完了) ・市道第6010号線:延長約350m 観光ルート整備事業による歩行空間の整備(R5年度完了) ・市道第2263号線:延長約180m 側溝改修による歩行空間の整備(R2年度完了) ・市道第2029号線:延長約190m 側溝改修による歩行空間の整備(R4年度完了) ・市道第3018号線:延長約450m 側溝改修による歩行空間の整備(R6年度完了) ・市道第3034号線:延長約200m 森本東部地区土地区画整理事業による歩道拡幅整備(R6年度完了) ・物集女寺戸幹線:延長約90m(第2向陽小) 道路拡幅による歩行空間の整備(R6年度完了) ・市道第6035号線:延長約360m 区画線等による歩行空間の整備(R6年度完了) ・市道第4009号線:延長約110m 側溝改修による歩行空間の整備(R6年度完了)	A	道路整備課
交通安全対策の一層の推進 …通学路 【10箇所整備完了(R2～6累計)】 …自転車通行レーンの整備 【1路線整備完了(R2～6累計)】	・物集女幹線:延長約20m 水路改修による歩道整備(R6年度完了) ・物集女寺戸幹線:延長約200m(京都大学) 道路拡幅による歩行空間の整備(R6年度) ※R7年度整備完了 ・寺戸幹線4号:延長約120m 水路改修による歩道整備(R5年度完了) ・市道第2029号線:延長約190m 側溝改修による歩行空間の整備(R4年度完了) ・市道第2263号線:延長約180m 側溝改修による歩行空間の整備(R2年度完了) ・寺戸森本幹線2号:延長約250m 歩道及び側溝改修による歩行空間の整備(R6年度完了) ・市道第4029号線:延長約80m 側溝改修による歩行空間の整備(R3年度完了) ・市道第4047号線(鶏冠井町):延長約130m 水路改修による歩道整備(R6年度) ただし、延長約20mをR7年度整備予定 ・上植野幹線:延長約340m 区画線等による歩行空間の整備(R3年度完了) ・市道第6054号線:延長約100m 側溝改修による歩行空間の整備(R3年度完了) ・市道第4047号線(上植野町):延長約320m 水路改修による歩道及び自転車通行レーンの整備(R3年度完了)	B	道路整備課
ゾーン30区域の拡大 【H30:1箇所22.4ha → R6:2箇所30ha】	ゾーン30区域の拡大が完了した。	済	道路整備課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅰ 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

施策分野3 都市基盤の整備

施策2 快適で安全便利なまちづくり

基本方向

○アクセス拠点の整備等、市民の利便性の向上と産業・観光の振興を図るとともに、都市計画制度を活用した快適で安全便利なまちづくりを推進します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
土地利用の転換による事業所の誘致事業の推進	森本東部土地区画整理組合及び阪急洛西口駅西土地区画整理組合に対して、区画整理事業の円滑な推進のための支援を行った。	A	まちづくり推進課
幹線道路沿道のにぎわい創出に向けた都市計画変更	幹線道路沿道の商業・業務機能の強化を図ることを目的とし、都市計画変更（用途地域等）手続きを行った。	A	都市計画課
ぐるっとむこうバスをはじめとする公共交通の利用促進	公共交通の利用促進を図るため、市内転入者へ「公共交通利用案内」を配布した。 また、ぐるっとむこうバスについては、春・夏・冬休み期間に小学生を対象として無料おためし乗車を実施するなど利用促進に努めた。	A	まちづくり推進課
歴史探索に利用できる公園整備	大極殿公園の樹木剪定や上植野城公園の竹垣改修等、史跡や周辺公園の維持管理を行った。 深田川橋公園にパーゴラやベンチ等の休憩施設を設置した。	A	都市計画課
地籍調査の推進 … <u>地籍整備率</u> 【H30:2.5% → R6:10%】	令和5年度に地籍調査を開始した（物集女町五ノ坪）について、土地所有者とスケジュール調整を行い、現地立会を行った。 <u>令和6年度時点整備率:8.0%</u>	B	都市計画課
空家等対策計画の推進	令和3年度に認定した特定空家等について、空き家を除却した土地の公売を実施し、除却費用の回収をした。また、令和6年度に認定した特定空家等について、向日市空家等対策計画に基づき、法定等手続きを行い、所有者により空き家の除却がされた。	A	公共建物整備課
地域特性に応じたまちづくり計画等の支援	地域特性に応じたまちづくり計画の策定に向け、鶏冠井・上植野東部地区まちづくり協議会に対し、アンケート分析・広報を含む地区まちづくり協議会設立の支援を行った。	A	都市計画課
名神高速道路スマートインターチェンジ開設事業の推進	関係機関との情報交換、協議等を実施した。	B	まちづくり推進課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅰ 歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

施策分野3 都市基盤の整備

施策3 駅周辺の都市基盤整備

基本方向

○JR向日町駅周辺を整備し、駅への利便性や安全性を向上させるとともに、中心にぎわいゾーンへの都市機能の誘導を図ることで、まちの活性化を図ります。

○阪急東向日駅について、「古都のむこう、魅力のふるさと」にふさわしい整備を行います。

○阪急京都線の連続立体交差事業の検討を行い、阪急東向日駅周辺の都市基盤整備を推進します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
JR向日町駅周辺整備事業の推進 …東西自由通路・駅前広場の整備 …市街地再開発事業の事業化 …駅周辺における安全対策の調査・検討	駅東口へのアクセス道路となる市道第3064号線において、無電柱化について関係機関と協議を行い、無電柱化工事のための設計を行った。 東西自由通路について、建築工事を推進するとともに、支障物件の移転工事を行った。 市街地再開発事業について、埋蔵文化財調査や円滑な事業推進のための支援を行った。 駅周辺における安全対策について、関係機関等と協議を行った。	A	道路整備課

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野1 少子化対策・子育て支援

施策1 安心して産み育てる体制づくり

基本方向

○安心して子どもを産み、健やかに育てることができる環境づくりを推進します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
幼児教育・保育のベストマッチを推進 …【待機児童0人を継続】	保育を必要とする方等について、保育所だけではなく、預かり保育を行っている幼稚園についても案内するなどし、申請者の意思に寄り添うとともに、保育所と連携し可能な限りの入所先の確保に努めた。 <u>待機児童(4月時点)</u> R1:24人 R2:10人 R3:3人 R4:0人 R5:0人 R6:0人	A	子育て支援課
病児病後児保育所の開設 … <u>病児病後児保育所数</u> 【H30:1か所 → R2:2か所】	令和2年度 完了		子育て支援課
子ども虐待の未然防止対策の推進 … <u>家庭児童相談室の機能強化</u> 【R1:虐待対応専門員未配置 → R4:配置】	令和6年度は、専任課長と保健師、保育士、社会福祉士兼精神保健福祉士、社会福祉主事、事務職員2名の6名を配置した。また、家庭児童相談や虐待対応に関する専門研修を受講し、様々な児童虐待ケースに対応できるよう職員の資質向上に努めた。子どもの虐待の未然防止対策として、令和6年度も子育てに悩む家庭を対象に前向き子育てプログラムを実施し、家庭の支援を行った。	A	子ども家庭課
放課後児童健全育成事業の推進 …【入会要件を充たす全ての児童の受入れを維持】	入会要件を、R6途中入会からは小学1～4年生と変更したうえで、引き続き、要件を満たす児童を全て受け入れた。	A	生涯学習課
乳幼児健診全対象者に子育てに関する支援を実施 … <u>乳幼児健診未受診者の面接割合</u> 【H30:72.2% → R6:100%】	<u>令和6年度乳幼児健診未受診者の面接割合…100%</u> 乳児前期健診…100%(面接等対応済4人) 乳児後期健診…100%(面接等対応済5人) 1歳9か月健診…100%(面接等対応済8人(海外在住1人、他市での受診3人含む)) 3歳6か月健診…100%(面接等対応済14人(海外在住2人含む)) 乳幼児健診未受診者に対しては電話による受診勧奨を実施。受診勧奨を実施しても未受診の場合は家庭訪問による面接を実施した他、必要に応じて子ども家庭課、保育所と連携し、見守りを行っている。	A	健康推進課
伴走型相談支援の実施 …【面談の実施割合100%を維持】	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てを行うことができるよう、妊婦、出生児の保護者を対象に面談による伴走型相談支援を実施した。 令和6年度妊娠届出時の妊婦・出生時の面接割合…100%(令和7年3月末現在) 妊娠届出時…100%(妊娠届出時に面談344人、翌月以降面談者19人) 妊娠8か月前後…100%(アンケート送付292人、訪問希望者8人、訪問実施8人) 2か月児訪問時…100%(訪問対象者325人、訪問実施者325人)	A	健康推進課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野2 健康づくりの推進

施策1 生活習慣病予防による健康生活への支援

基本方向

○市民が主体的に健(検)診を受け、生活習慣の改善等の健康づくりに取り組めるよう支援します。

○生活習慣病予防と介護予防との一体的な健康づくりを推進します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況
特定健診の受診率向上 … <u>受診率(向日市国民健康保険実施分)</u> 【H30:47.9% → R5:55%】	広報むこうやLINEを活用した受診勧奨に加え、対象者が来庁された際は、窓口での説明を行うなど、受診率向上に努めた。 特定健診の受診率は令和6年度に令和5年度実績が把握できることから、令和5年度の実績は41.4%であり、令和4年度の44.0%と比較すると僅かに減少した。要因としては、受診率の高い70歳以上の被保険者が後期高齢者制度へ移行されたことによるものと考えられる。	B
特定保健指導の実施 … <u>実施率(向日市国民健康保険実施分)</u> 【H30:59.1% → R5:65%以上】	<u>特定保健指導実施率…78.9%(令和5年法定報告(令和6年10月公表))</u> 特定保健指導対象者に対し、血管年齢や骨密度の測定会を開催し個別の相談事業に参加してもらいやすい環境を整備した。また、相談事業に参加されない方には、複数回、曜日や時間帯を変えて家庭訪問を行い、保健指導を実施した。	S
糖尿病など生活習慣病の重症化予防 … <u>糖尿病の保健指導を実施した割合</u> 【H30:60.1% → R5: 65%以上】	<u>糖尿病の保健指導実施率…66.7%(令和5年度77.9%)</u> (内訳)未治療者への保健指導実施率…66.7%(令和5年度76.2%) 治療中断者への保健指導実施率…50.0%(令和5年度88.9%) 重症化ハイリスク者への保健指導実施率…69.0%(令和5年度68.6%) 〔糖尿病性腎症重症化予防事業〕 人工透析者の減少を図るため、糖尿病が重症化するリスクの高い方で医療機関への未受診者や、治療中断者に対して家庭訪問による受診勧奨を行い医療につなげるとともに、治療中の方に対し食事や運動等の生活習慣改善に向けた保健指導を家庭訪問により実施した。対象者全員に家庭訪問を実施したが、時間帯や曜日を変えて訪問を実施しても会えないケースがあり、前年度より保健指導実施率が減少した。	A
長寿健康診査の受診結果を活用した介護予防 … <u>長寿健康診査受診率</u> 【H30:52.2% → R6:65%】	<u>長寿健康診査受診率…47.8%(令和5年度49.9%)</u> 〔高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業〕 健康寿命の延伸と、高齢者の増加による医療・介護費用増加抑止を図るため、75歳以上の後期高齢者を対象に、重症化予防事業・フレイル予防についての普及啓発事業を実施した。 重症化予防事業：糖尿病、高血圧、腎機能低下、心電図有所見者への受診勧奨及び保健指導を実施 実施率…77.4%(令和5年度77.3%) フレイル予防事業：出前講座、健診結果相談会等における講義・リーフレットの配布を実施 参加者…168人(令和5年度87人) 健康状態不明者(過去1年間に健診・医療・介護を受けていない方)の把握、フレイル予防リーフレットの配布、長寿健診受診勧奨を実施した。 健康状態不明者へのアンケート返送率…37.1%(令和5年度53.3%) アンケートの返送がなかった方へ家庭訪問を実施し、健康状態の把握及び長寿健診受診勧奨を実施 実施率…81.9%	B
	長寿健診実施医療機関に対し、検診結果を返す際に配布していただけるよう、介護予防等事業を案内するチラシを作成し、効果的な啓発を実施した。 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施として、保健指導や介護予防体操を実施した。また、長寿健診の問診表をもとにオーラルフレイル対策等を取組に追加した。 実施回数：R6:21回 うち、オーラフレイル対策実施11回	A

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

取組及び目標		令和6年度実績	進捗状況	担当課
がん検診の受診勧奨、がん予防の啓発 …大腸がん検診受診率【H30:12.1% → R6:14.0%】 …乳がん検診受診率【H30:10.9% → R6:14.0%】		令和6年度大腸がん検診受診率…10.0%（令和5年度10.0%） 受診者数 集団健診:131人（令和5年度157人） 個別検診:3,371人（令和5年度3,318人） 大腸がん検診の受診勧奨を目的として、健康づくり年間予定表の各戸配布に加え、国保加入者で前年度大腸がん検診未受診者のうち、41歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳の男女635人に対し、7月に受診勧奨ハガキを送付した。また、実施医療機関に受診勧奨チラシを配布し、個別検診における受診勧奨も併せて実施したことにより、個別検診では受診者数が増加した。	B	健康推進課
		令和6年度乳がん検診受診率…8.1%（令和5年度8.5%） 受診者数 集団検診:465人（令和5年度493人） 個別検診:305人（令和5年度264人） 乳がん検診の受診勧奨を目的として、健康づくり年間予定表の各戸配布に加え、9月下旬に令和6年度無料クーポン対象者（41歳）で9月中旬時点で未受診者325人、45歳、47歳、49歳女性で国保加入者かつ9月中旬時点で未受診者441人に封書による受診勧奨を送付した。 また、広報むこうに年間で大腸がん検診1回、乳がん検診2回の掲載を行った他、公共施設でのポスター掲示やかぐやの灯のライトアップを行う等、がん予防の啓発に努めた。		
自発的な健康づくりの推進 …健康ポイント事業達成者数【H30:61人 → R6:200人】		令和6年度は、上半期に紙媒体を活用した「健康ポイント事業」を実施し、下半期にアプリを活用した「健康ウォーキングアプリ向日市 KENPOS」を実施した。年度内に二つの事業を実施したため、「健康ポイント事業」の実施期間を短縮し、協賛いただいた賞品をそれぞれの事業に分けて実施した結果、「健康ポイント事業」については、前年度よりも規模を縮小しての開催となった。 そのため、応募者数は107名であったが、下半期に実施したアプリを活用した事業の参加者1,087名を含め、全体では1,194名であり、目標を達成したと考えている。 なお、令和7年度から、「健康ポイント事業」は終了し、アプリを活用した「健康ウォーキングアプリ向日市KENPOS」に移行する。	A	医療保険課
進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手				

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野3 高齢者が安心して暮らせる体制の充実

施策1 地域包括ケアシステム及び認知症施策の推進

基本方向

○地域全体で高齢者を支える地域包括ケアシステムの機能強化を図るとともに、認知症に対する市民の理解を深め、認知症の早期発見・早期対応への取組を推進します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
生活支援コーディネーターと協議体の設置による生活支援体制づくり …住民主体で介護予防に資する取組を実施する集いの場の数 【H30:2か所 → R6:21か所】	新規集いの場6か所の立ち上げ支援と、既存22か所の活動支援を行った。 ・集いの場28か所(うち新規6か所)＜令和7年3月31日現在＞ 高齢者の居場所づくりや生活支援体制づくり等について検討する協議体の会議を8月と3月に開催した。	S	高齢介護課
認知症高齢者を支える体制づくり …認知症サポーター数 【H30:8,000人 → R6:9,500人】 …見守りSOSネットワーク協力事業所(登録事業所数) 【H30:108 → R6:130】	認知症地域支援員による認知症サポーター養成講座を実施。 認知症サポーター養成講座の受講者数 188人 認知症サポーター数 9,920人＜令和7年3月31日現在＞ 認知症高齢者等への見守り意識の向上やSOSネットワーク事業の周知を図るため、ステッカーを活用しながら、協力事業所の増加に努めた。 見守りSOSネットワーク協力事業所数 130件＜令和7年3月31日現在＞ QRコードシールや認知症ケアサイトの周知、「きょうと認知症あんしんナビ」に関する啓発物配布の協力など、家族介護者の負担軽減を図るとともに、認知症に対する地域の理解を深める取組を推進した。	A	高齢介護課
認知症初期集中支援システムによる早期発見・早期対応への取組の推進 …認知症初期集中支援チームの周知媒体数 【H30:2 → R6:5】	認知症に対する初期段階での早期発見、支援、家族の負担軽減のため、認知症初期集中支援チームが活動し、介護保険等のサービス利用に繋ぐことができた。 新規受付件数 3件、チーム員会議 11件＜令和7年3月31日現在＞ 認知症初期集中支援チームについて、「きょうとあんしんナビ」や「認知症ガイドブック」への掲載、パンフレットの配布、市広報、市HPに掲載し周知に努めた。 周知媒体数 5つ＜令和7年3月31日現在＞	A	高齢介護課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野4 障がい者福祉の充実

施策1 安心して暮らし続けられる共生社会の実現

基本方向

○障がいの有無にかかわらず、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる施策の充実に努めます。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
相談支援体制の強化 … <u>計画相談支援 作成率</u> 【H30:100% → R6:100%】	R6:100% サービス等利用計画・障害児支援利用計画を作成し、作成率100%を維持した。	A	障がい者支援課
地域での生活を支援する福祉サービスの充実 … <u>就労移行支援事業の利用者数</u> 【R1:11人 → R6:15人】	R6:35人 就労移行支援事業については、向日が丘支援学校の進路相談において、卒業後の福祉サービスの紹介を丁寧に説明してきたこともあり、令和6年度の利用者数は35人(R5は26人)となった。 一方、就労移行支援事業の利用者が、一般就労に結びついていないという課題も指摘されているため、今後は就労移行支援事業所などと更なる連携を密にして、利用者への支援を行う。	S	障がい者支援課
手話言語条例の啓発・推進 … <u>事業所向けの啓発事業</u> 【H30:未実施 → R6:実施】	商工会を通じて、市内の700事業所に対して手話マンガや市の手話動画を紹介するチラシを配布し、手話の普及・啓発を図った。 他にも、上植野浄水場でのライトアップを行い、9月23日の「国際手話言語デー」の啓発を実施した。	A	障がい者支援課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野5 地域福祉の充実

施策1 福祉のまちづくりの推進

基本方向

○市民一人一人がご近所や地域で助け合い、支え合えるまちづくりを進めます。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
地域共生社会実現サポート事業の推進 …実施事業所数 【R6:14事業所 (R2～R6累計)】	京都府と連携し、地域福祉共生社会実現サポート事業を実施することで、社会福祉法人の地域貢献活動や災害対応力向上、組織体制の強化などが図られ、福祉のまちづくりの推進を図った。 <u>地域共生社会実現サポート事業 R6実施事業所数／4事業所</u> <u>(R2～R6累計実施事業所数:19事業所)</u>	S	地域福祉課
地域の見守りネットワーク事業の推進 …協定事業者数 【H30:10事業者 → R6:17事業者】	高齢者が住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続けられるよう見守りネットワークを構築し、地域での見守り体制を推進した。 <u>協定事業者数 17事業者<令和7年3月31日現在></u>	A	高齢介護課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野6 地球温暖化防止対策・資源循環の推進

施策1 ゼロカーボンシティの実現

基本方向

○将来にわたって、恵み豊かな自然や文化、都市環境を次世代に引き継いでいくため、ゼロカーボン(脱炭素)への取組を強化します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
太陽光など再生可能エネルギーの利用推進 …戸建住宅の太陽光発電設備設置件数 【R2:883件 → R12:1,800件】	環境省及び京都府と連携し、戸建住宅に太陽光発電設備を導入する個人に対して、導入費用に係る補助金交付事業を実施した。 また、事業の利用推進を図るため、広報等で普及啓発に努めた。 【実施内容】 向日市ゼロカーボン推進補助金(令和5年7月から実施) 向日市家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金(平成29年度から実施) 【交付件数(上記補助金の合計)】 R2年度:15件、R3年度:9件、R4年度:13件、R5年度:25件、R6年度:28件 補助金交付事業の実施により、戸建住宅の太陽光発電設備設置件数の増加を図ることができた。 【実績(戸建住宅の太陽光発電設備設置件数)】 R2年度末:883件、R3年度末:925件、R4年度末:994件、R5年度末:1,132件、R6年度末:1,218件 ※資源エネルギー庁公表資料から抜粋	A	ゼロカーボン推進課
公用車における電気自動車(EV)の導入 …公用車導入台数 【R2:0台 → R12:40台】	令和6年度末時点で23台であり、計画どおり進んでいる。	A	ゼロカーボン推進課 財産管理課
公共施設におけるLED照明の導入推進 …LED照明導入率 【R3:55%→R12:100%】	国の交付金事業等を活用し、公共施設におけるLED照明の導入を推進した。 【導入施設】 小学校(第3向陽、第5向陽)、中学校(勝山、寺戸) 【実績】 R3:55%、R4:60%、R5:77%、R6:90%(見込)	A	ゼロカーボン推進課
市役所新庁舎のゼロエネルギービルディングによる整備 …市役所新庁舎の省エネルギー化	令和2年度 完了		新庁舎・市民会館準備課 財産管理課 公共建物整備課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野6 地球温暖化防止対策・資源循環の推進

施策2 ごみの減量と資源化の推進

基本方向

○ごみの減量と資源化への取組を強化し、持続可能な循環型社会を目指します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
市役所資源ごみ終日回収ステーションの拡充	令和3年度 完了		環境衛生課
家庭ごみの発生抑制及び事業系ごみの排出抑制 … <u>ごみ排出量</u> 【H30:531g/日・人 → R6:457g/日・人】	家庭ごみの発生量抑制に関しては、「ごみの出し方・分け方カレンダー」の各戸配布や広報、ホームページによりごみ減量の方法や工夫を紹介するなど周知・啓発に努めた。 また、古紙類の再生利用について、広報6月号にて集団回収助成金制度利用者の生の声を届けることで利用のしやすさをPRするなど、利用促進の広報に努め、制度利用登録団体数を32団体までに増やすことができた。 また、古紙等回収拠点の認知度向上にも努めた結果、月平均約40tの回収量となり開設時と比べ、月平均20t以上回収量が増加した。 事業系ごみについては、本市の一般廃棄物収集運搬許可業者を通じて、店舗と住居が同一の小規模事業所等に対して、家庭ごみに混入せずに排出するよう周知・啓発に努めた。また、大規模事業所30か所に対しては、事業系一般廃棄物減量等計画書の提出を求め、排出抑制を促した。 【人口: 56,561人(R5) → 56,340人(R6)】 【家庭系ごみ量: 9,346t(R5) → 9,035t(R6)】 【家庭系ごみ/日・人: 452g(R5) → 439g(R6)】 【事業系ごみ量: 3,389t(R5) → 3,325t(R6)】	S	衛生環境課
ごみ分別の周知徹底及びごみ袋透明化などの実施	資源物ステーションを中心に、見回りや分別指導員による分別収集の徹底を図った。分別されていないごみは一定期間持ち帰らず、注意を促すシールを貼ることで、誤って排出された方へ向けて注意喚起を行った。 指定ごみ袋導入後、ほぼ100%の水準で指定ごみ袋による排出がされている。指定袋導入により、燃やすごみ量が減少し、資源物量が増加したことから、市民のごみの適正排出、分別意識が高まる効果を得ることができた。 「ごみ分別アプリ」については、令和6年度末で5,534件の累計ダウンロード数となった。 アプリではごみの出し方が検索できる「ごみ分別辞典」の検索品目数を900品目用意し、市民にさらなるごみ分別の意識啓発を図った結果、資源物の再生利用量が増加した。	A	衛生環境課
資源ごみの再生利用(リサイクル)推進 … <u>再生利用率</u> 【R1:4.4% → R6:8.7%】	指定ごみ袋制度の他、古紙等集団回収助成金事業、古紙等回収拠点の整備、ごみ分別アプリの配信により、市民の分別意識が高まり、再生利用量、再生利用率が高まった。 特に、古紙等回収拠点では、認知度向上に伴い、昨年度と比べ収集量が月平均10t程度増加した。 <u>再生利用量 1,354t(R5) → 1,520t(R6)</u> <u>再生利用率 10.1%(R5) → 11.5%(R6)</u>	A	衛生環境課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり				
施策分野7 生活の安心・安全の確保				
施策1 災害対策の充実 基本方向 ○自助・共助・公助の連携によりあらゆる災害に対する備えが強化され、誰もが安心して暮らすことのできるまちを目指します。 ○地震や大雨、台風などの災害に対する自助意識の醸成と高揚を図り共助を高めます。 ○情報伝達体制の強化や避難支援体制の整備、避難所運営体制の充実等、災害時の市民の安心・安全を守る取組を推進します。 ○局地化、激甚化する降雨にも対応するため、雨水幹線整備を進めるとともに、既存小規模排水路の改善等により、更なる浸水安全度の向上に努めます。				
取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課	
防災マップの周知 … <u>防災出前講座・出前授業の実施回数・参加人数</u> 【H30:17回・631人 → R6:20回・700人】	市民の防災知識の向上を目的として、防災マップを活用した学校への出前授業や地域での出前講座を行った。 【出前講座の実施回数・参加人数: (R5)8回・521人、 <u>(R6)6回・357人</u> 】	B	防災安全課	
自主防災組織の育成支援及び消防団との連携強化	自主防災組織を対象に、消火器や防火バケツ、車椅子(けん引仕様)などの購入費用について補助金を交付し、地域での防災資機材の充実を図ることで、地域コミュニティを高め、共助の確立を促した。 【補助金交付数: (R5)25団体、(R6)29団体】 令和6年度向日市防災訓練の本番及びリハーサルにおいて、自主防災組織と消防団が連携し避難所開設訓練を実施したことにより、顔の見える関係を築けた。(◎本番:地域住民184名 防災士16名 消防団60名参加)	A	防災安全課	
桂川・小畑川氾濫時などにおける情報伝達体制の強化	全国瞬時警報システム(J-ALERT)、エリアメール、防災・防犯メール、防災用デジタル無線を継続して配備するとともに、FMおとくにとの協定を継続することによって複数の伝達手段を確保した。 情報伝達の多重化・多様化を進めていくため、防災行政無線同報系システムについて情報収集を行った。	A	防災安全課	
要支援者に対する自主防災組織や消防団、民生委員などによる避難支援体制の整備	災害時に自ら避難することが困難で支援を要する方の名簿である避難行動要支援者名簿を作成し、関係機関と共有することで避難支援体制の整備を進めた。 令和6年度末現在、社会福祉法人向陵会(乙訓ひまわり園／平成26年4月)と福祉避難所の協定を締結しており、乙訓福祉施設事務組合(乙訓若竹苑・ポニーの学校／平成27年1月)とも、福祉避難所の開設について申し合わせを行なっている。また、向日が丘支援学校に対しては、再移転後に福祉避難所の協定締結に向けて、協議を行う予定である。	A	障がい者支援課	
	災害時に自ら避難することが困難で支援を要する方の名簿である避難行動要支援者名簿を作成し、関係機関と共有することで避難支援体制の整備を進めた。 市内の介護老人福祉施設2か所(特別養護老人ホーム向陽苑、特別養護老人ホームサンフラワーガーデン)及び介護老人保健施設1か所(回生会介護老人保健施設ケアセンター回生)と福祉避難所の協定を締結しており、加えて一般財団法人日本福祉用具供給協会と「災害時における福祉用具等物資の供給等の協力に関する協定」も締結している。	A	高齢介護課	
地域における避難所運営訓練の実施 … <u>訓練回数</u> 【毎年1回実施】	<u>感染症対策を踏まえた避難所開設訓練を、地域住民主体により7箇所で行った。</u> 災害時要配慮者のニーズに対応できるよう全7箇所において福祉コーナーを設置した。	A	防災安全課	

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
災害備蓄物資の分散配備 … <u>配備箇所数</u> 【H30:17か所 → R6:27か所】	令和4年度 完了		防災安全課
土砂災害特別警戒区域対策 の推進	土砂災害特別警戒区域がある物集女町長野(う2001)について、京都府と対策工事の実施に向け協議を継続した。	A	防災安全課
浸水対策下水道雨水排水路 等の整備の促進 … <u>東野辺地区雨水バイパス整備完了</u> 【R5:完了】 … <u>前小川の整備完了</u> 【R5:完了】	東野辺地区雨水バイパス整備については、令和5年度に完了。 前小川の整備については、京都府による接続施設工事が、用地買収が難航したために遅れている。 京都府の接続施設整備工事が完了した後、引き続き向日市が流入施設工事に着手できるよう、必要な設計は完了している。	A	上下水道施設課
雨水タンクの助成制度の推進 … <u>設置数</u> 【H30:13基 → R6:50基 (R2～6累計)】	広報むこう、ホームページ、ビラ配布等により市民へPRし、 令和6年度までの目標設置数50基を達成することができた。 <u>R2～R6設置数:51基</u>	A	上下水道施設課
進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手			

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり				
施策分野7 生活の安心・安全の確保				
施策2 防犯力の強化				
基本方向				
○地域力を活かした市民ぐるみの防犯運動を推進します。				
○防犯カメラやIoT技術を活用して犯罪の未然防止を図るなど、地域の防犯力を高めます。				
取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課	
地域の防犯ボランティア団体との連携充実	これまで犯罪のないまちの実現に向け、向日町警察署防犯推進委員協議会向日支部及び向日市生活安全推進協議会において、啓発活動や防犯パトロール等を実施することで連携強化に努めてきた。 本年度は街頭啓発と、防犯パトロールを実施した。 【防犯・生活安全啓発活動3回、パトロール数128回】	A	防災安全課	
小型電波発信機やスマートフォンの位置情報機能など、IoT技術を活用した見守りネットワークの構築	令和2年度 完了		学校教育課	
通学路や地下道、幹線道路、公園、分別収集ステーションなどへの防犯カメラ整備促進 …防犯カメラ稼働台数【H30:32台 → R6:300台】 …自治会等への防犯カメラ整備補助による稼働台数【H30:3台 → R6:13台】	令和2年度 完了		防災安全課	
進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手				

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野8 消防力の強化

施策1 防火体制と救急救助体制の充実

基本方向

○自主防災組織や消防団活動を支援するとともに、市民一人一人の救急救命に関する知識を深め、技術の向上に努めることなどによって、火災や事故などの災害への対応能力向上を図ります。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
自主防災組織や自治会・町内会での消火器設置補助	自治会・町内会を対象に、消火器と格納箱の購入費用について補助金を交付し、地域での防火資器材の充実を図った。 【補助金交付数:23団体(R5)→28団体(R6)】	A	防災安全課
消防団による地域行事における警戒活動の実施	地域の安全を守るため、地元要請により、竹の径・かぐやの夕べの警戒(10月12日～13日)及び年末特別警戒(12月25日～30日)等を実施した。	A	防災安全課
救急講習受講の啓発	乙訓消防組合と連携し、毎月、「広報むこう」で救急講習受講の啓発を行った。 向日消防署で開催した救急講習には、168名の受講があった。	A	防災安全課
火災警報器等防火機器普及促進の啓発	各分団車庫に住宅用火災警報器普及啓発ポスターの掲示を行い、乙訓消防組合と連携して「広報むこう」の春・秋号の2回、住宅用火災警報器の普及啓発について掲載した。	A	防災安全課
向日消防署新庁舎整備	令和3年度 完了		向日消防

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野9 ライフラインの強化

施策1 上下水道事業の安定経営

基本方向

○水道施設の計画的な整備や財源の確保、更なる経営改善に努め、運営基盤を強化します。

○水道施設を強化し、災害時や緊急時でも安全で良質な水を安定供給します。

○下水道施設の長寿命化を図るため、予防保全型の維持管理を行います。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
水道料金の見直し	令和2年度 完了		公営企業課
水道管路の耐震化 …重要な管路(基幹管路)の耐震適合率 【H30:25% → R6:40%】	重要な管路(基幹管路)の耐震化を1,932m実施し、計画どおり工事が進んでいる。 (森本町上町田、東ノ口、鶏冠井町上古、上植野町柳ヶ町) ※配管工事は完了しているが、水道の供用開始ができていないため、耐震適合率については、令和5年度末時点の数値を据え置いている。 耐震適合率 32.8%	A	上下水道施設課
下水道施設の長寿命化の推進 …マンホール等管路施設の内部の点検及び調査 【年間300箇所】	マンホール調査は、管渠の整備年度に合わせて行っており、今年度の調査対象箇所120箇所の調査を実施した。 (うち職員による調査は50箇所)	A	上下水道施設課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり				
施策分野10 学校教育の充実				
施策1 豊かな学びの創造と確かな学力の育成				
基本方向				
○児童生徒が学ぶことの意義や楽しさを感じられる多様な学びの実現に努めるとともに、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行い、確かな学力をはぐくむ教育を推進します。				
取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課	
「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善 …授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていた子どもの割合 【H30:小学4年生(82.9%)、中学2年生(90.6%) → R6:増加】	各学校の実態に応じて、「主体的・対話的で深い学び」に係る授業改善の視点に立ち、市研究指定校として研究テーマを掲げ、具体的な児童生徒の姿を定めるとともに、児童生徒に必要な資質・能力を身に付けさせるため、各単元や授業の目標を明確にした上で、授業改善に取り組んだ。 各学校においては、発達段階に応じた話し合い活動(自らの考えを交流し、他者の意見を聞き、表現する等)を積極的に取り入れるとともに、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見出して解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりする学習の過程を重視した授業改善に努めた。 【授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていた子どもの割合(小4、中2)】 R6:小学4年生(84.2%)、中学2年生(84.5%)	A	学校教育課	
ICTを効果的に活用した授業の実施	向日市GIGAスクールプロジェクトチーム会議において児童生徒に配付したタブレット端末の効果的な活用について授業実践をもとに交流し、互いに学んだ活用方法を各校の授業改善に取り入れた。また、導入したソフトウェアの授業活用研修会を各学校において開催し、教員のICT活用指導力の向上を図った。 各学校では授業支援ソフトを活用し、児童生徒が相互の意見交流やグループ発表を行うなど、協働的な学習に積極的に活用される場面が増加している。 昨年度に引き続き、すべての学校が文部科学省の「学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業」の指定を受け、端末を活用してデジタル化された教科書を使用した。また、一部の小中学校では、京都府の「CBT調査システム構築・活用実証研究」の協力校として、端末を活用してCBT学力・学習状況調査を受検するなど、配付された端末を幅広く活用した。 加えて、端末を家庭に持ち帰り、デジタルドリル等を活用し、各単元で身に付けた知識・技能の習得状況を個別に振り返るなど、家庭学習の充実に向けた活用にも取り組んでいる。	A	学校教育課	
小中の接続を重視した外国語教育の実施 …英語が好きな子どもの割合 【H30:中学2年生(63.3%) → R6:中学2年生(80%)】	小学校では、3,4年生の外国語活動では外国語による聞くこと、話すことの言語活動、5,6年の外国語では、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力の育成を図った。また、小学校の外国語教育の充実に向け、専科教員や小中連携加配教員による授業を実施するとともに、引き続き全小中学校にALTを配置した。 令和5年度より、本市中学3年生を対象とした向日市中学生英語検定チャレンジ事業を実施し、一層英語への関心と学習意欲を高める機会とした。 中学生英語スピーチ大会については、令和6年度より英語で自らの思いや考えを伝えることから、さらに発展して、人との関わりの中で伝え合う力を高め合うことを重視した大会にリニューアルした 【英語が好きな子どもの割合】 R6 中学2年生(45.4%)	B	学校教育課	

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
伝統や文化、芸術に関する教育の推進	各学校において、演劇や音楽鑑賞など芸術鑑賞等の活動を実施することができた。 日本の伝統文化に関わる音楽授業において琴の演奏などの体験活動を実施するとともに、総合的な学習の時間では、能などの伝統文化に触れる機会を設定した。 また、各学校の「ふるさと学習」では、校区の歴史及び向日市の歴史や伝統文化について探究する活動を実施した。	A	学校教育課
ふるさと向日市への愛着と誇りをはぐくむ「ふるさと学習」の充実 <u>…今住んでいる地域の自然や歴史について関心がある子どもの割合</u> 【H30:小学4年生(72.4%) → R6:小学4年生(80%)】	各学校では「ふるさと学習」として、史跡、施設(図書館や文化資料館等)の見学、市職員等を外部講師とした学習を進めた。また、一部の小学校においては、京都府教育委員会から「絆の作り手育成プロジェクト研究校」の指定を受け、6年生児童が向日市の史跡等について関係機関(文化財調査事務所、産業振興課、企画広報課など)と連携し、調査・研究を行い、その成果を伝えることができた。 また、各学校で取り組んだ「ふるさと学習」の学習成果物を文化資料館に展示することにより、児童生徒が向日市について学んでいる状況を市民に伝えた。 各中学校においては、総合的な学習の時間において「WEB版 向日市ふるさと検定」を受検し、ふるさと向日市への関心を一層高める機会とした。 令和6年度、中学2年生を対象とした「職場体験活動」を再開することができた。91の事業所に協力を得ることができ、事業を実施することができた。 【今住んでいる地域の自然や歴史について関心がある子どもの割合】 <u>R6:小学4年生(58.5%)</u> ※参考 R5:小学4年生(64.6%)	B	学校教育課
進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手			

施策2 豊かな人間性の育成と多様性の尊重

基本方向

○一人一人の尊厳と人権が尊重され、個性の違いや多様性を認め合い、主体的に行動し、自らの能力を最大限に発揮することができる教育を推進します。

○多様な考えや価値観に触れることを通じて、人を思いやり尊重する心を育てるとともに、自らの考えや思いを伝えながら感性や情緒、創造力や表現力をはぐくみます。

○すべての児童生徒が安心して通うことができ、楽しく過ごすことができる学校づくりに取り組みます。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
あらゆる人権問題の解決に向けて、自ら考え行動できる児童生徒の育成 …人が困っているときは進んで助けようとする子どもの割合 【H30: 小学4年生(90.1%)、中学2年生(79.4%) → R6: 増加】	各学校では、児童生徒や地域の実態等を踏まえ、人権に配慮した教育活動に努めるなど、教育活動全体に人権教育を適切に位置付け、一人一人を大切にした教育を推進した。 児童生徒を対象とした人権学習においては、人権意識の高揚及び人権問題の解決に向けた資質・能力の育成に向け、普遍的な視点からのアプローチと、個別的な視点からのアプローチによる学習を充実させた。とりわけ、同和問題学習では、学習したことが知的理解にとどまることなく、自分自身の課題としてとらえ、その解決に向けて実践できる意識・意欲・態度を育成する学習を実施した。 また、令和3年度に実施した「向日市立小中学校教職員の人権教育に関する意識調査結果」を踏まえ、20年以上のベテラン教職員や管理職を中心に、教職員研修を実施した。差別の当事者による講話を実施し、教職員の人権意識の高揚及び人権教育の充実を図った。 さらに、各学校において同和問題(部落差別)に係る知識の習得や自分事として考えることに重きを置いた校内研修会を実施することにより課題の解消に努めた。 【人が困っているときは進んで助けようとする子どもの割合】 R6: 小学4年生(91.3%) 中学2年生(80.1%)	A	学校教育課
道徳教育の推進、体験活動や読書活動の充実 …人の気持ちが分かる人間になりたいと思う子どもの割合 【H30: 小学4年生(94.9%)、中学2年生(96.0%) → R6: 増加】	各学校では「特別の教科 道徳」の授業を核とし、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、指導方法及び学習評価の工夫改善を行った。 また、児童生徒に豊かな人間性や社会性を身に付けさせるため、読書活動を充実させるとともに公共の精神や伝統・文化に関する体験活動を通して、社会の一員として主体的に生きるための基本となる豊かな人間性を育む道徳教育を推進した。 地域探検や動植物の観察などの体験活動に加え、地域の人材等を活用し、農作物の栽培や収穫、昔遊び体験などの体験活動を各校で実施方法を工夫して行った。 また、修学旅行等の宿泊行事を実施し、豊かな自然や文化に触れる体験を通して人間的な触れ合いを深めた。 【人の気持ちが分かる人間になりたいと思う子どもの割合】 R6: 小学4年生(92.1%)、中学2年生(93.1%)	A	学校教育課
読書活動を通じた創造力・表現力等の育成 …読書が好きな子どもの割合 【H30: 小学4年生(69.8%)、中学2年生(66.3%) → R6: 80%】	各学校では、朝読書など全校で一斉に読書をする機会を設定するとともに、学校図書館支援員を活用して図書室の環境整備や読み聞かせ、授業に関わる関連本を紹介するなど、児童生徒の創造力や表現力を高める取組を進めた。 【読書が好きな子どもの割合】 R6: 小学4年生(80.6%)、中学2年生(58.1%)	B	学校教育課
障がいのある子どもの自立や社会参加を目指した特別支援教育の充実	特別支援学級在籍の児童生徒の支援はもとより、通常の学級に在籍し支援が必要な児童生徒に対して、各学校の特別支援教育コーディネーターを核として個別の指導計画を立て、支援員を活用した支援や通級指導などを実施し、すべての児童生徒を大切にしたい特別支援教育の充実に努めた。 また、切れ目ない支援の充実のため、就学前と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校の校種間等で、移行支援シート(発達の状況等の記録)の活用を推進した。	A	学校教育課

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

取組及び目標		令和6年度実績	進捗状況	担当課
授業のユニバーサルデザイン化など一人一人を大切にした指導の充実		各学校では、すべての児童生徒にとってわかりやすい授業、過ごしやすい学級となるよう、教室環境が整理整頓されていることはもとより、児童生徒が生活の見通しを持ちやすい視覚支援等の工夫に努めた。 また、多様な視点からアセスメントを行い、各教科等の授業の場面においては、教員のタブレット端末を効果的に活用し課題を提示したり、児童生徒の学習状況をタイムリーに把握したりするなど、明確な指示の出し方や個別支援を確立するとともに、一人一人の学習の状況に応じた学習支援に努めた。	A	学校教育課
いじめや暴力行為の防止対策の充実		各学校は、向日市いじめ防止基本方針及び各学校のいじめ防止基本方針を踏まえ、いじめの未然防止やいじめへの対応、重大事態への対応等について共通理解を図るとともに、特定の教職員が、いじめに係る情報を抱え込むことのないよう組織的な対応に努めた。校長、教頭、教務主任、生徒指導主任、学年主任、養護教諭等で構成したいじめ対策防止委員会を定期的に開催し、校内での情報共有を行うとともに、児童生徒及び保護者への対応方針等を検討している。 また、年2回のいじめアンケート及び個別面談を実施し、児童生徒一人一人の状況を把握するとともに、いじめと認知した事象について3か月後に追跡調査を行うなど、きめ細かな指導・支援に努めた。 年度当初には、問題事象への対応方針についても全教職員で共通理解を図るとともに、とりわけ暴力行為に対しては、決して許されない行為であり、指導に当たっては家庭と連携し、毅然とした対応を行った。 R6 重大ないじめ発生件数 0件 ※3月末現在	A	学校教育課
不登校の子どもへのきめ細やかな支援の充実 …不登校の児童生徒の割合 【H30:小学校(1.38%)、中学校(4.33%) → R6:減少】		各学校では、不登校の未然防止、早期対応を図るため、保護者と連携し、児童生徒一人一人の状況を把握し、指導・支援に努めた。また、不登校の状況に応じて、ひまわり広場やフリースクール等の関係機関と連携し、児童生徒の学びの機会の保障に努めた。加えて、児童生徒一人一人の状況に応じた支援を充実させるため、SCやSSW等の専門家を活用し、学校として組織的な支援を継続した。 教育委員会では、ひまわり広場を開所し、学びの保障に努めた。また、各学校に対しては、心の相談サポーターを配置し、不登校の未然防止に努めた。さらに、SCやSSW等の専門家を、不登校早期対応チームとし、各学校への巡回相談の回数を拡充し、学校の不登校対応の充実を図った。 さらに、京都府教育委員会の指定を受け、勝山中学校区の1中学校2小学校で校内支援センターを設置し、児童生徒の教室復帰や自立に向け、小中連携のもと、アセスメントに基づいた支援の充実に取り組んだ。 【不登校の割合】 R6 小学校(2.15%)、中学校(6.41%) ※3月末現在 【R5 小学校(2.12%)、中学校(6.34%)】 【R4 小学校(1.78%)、中学校(5.82%)】	B	学校教育課
保幼小、小中等の校種間連携・接続の充実		幼保小の円滑な接続を図るため、小学校教員と保育所や幼稚園の保育士や教員との連絡会を実施し、幼児と児童に係る情報交流を行った。 小学校の児童と近隣の保育所・幼稚園の幼児との交流については、遊びや学校行事、学習等での交流を行った。 また、中学校ブロックごとに児童生徒の学習状況についての情報交換や、授業などの指導方法の改善についての研修会を実施した。	A	学校教育課
進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手				

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり				
施策分野10 学校教育の充実				
施策3 健やかな身体の育成				
基本方向				
○生涯を通じて体育・スポーツ活動に親しむ能力と体力の向上を図ります。				
○知育・徳育・体育の基礎となる食育の推進とともに、現代的な健康課題への理解を深める等、健やかな身体の育成を図ります。				

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり				
施策分野10 学校教育の充実				
施策4 学びを支える安心・安全な教育環境の充実				
基本方向				
○自然災害や事故などの多様な危機から子どもを守り、いかなる事態においても子どもたちの学びを止めない危機管理体制を整備します。				
○すべての子どもが将来に希望をもって成長していけるように、学びと生活の支援が充実した居場所としての学校づくりに取り組みます。				
○強い使命感と高い専門性を持つ教員の育成を図り、児童生徒が明るくいいきと学ぶ魅力ある学校づくりを目指します。				
○子どもの豊かな成長を支える教職員の資質能力の向上を図ります。				
取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課	
学校危機管理・安全対策の充実	学校では、児童生徒一人一人の状況について日常的に把握するとともに、いじめや暴力のない学校・学級づくりに努めた。 また、避難訓練や交通安全教室、とりわけ自転車の安全な乗り方など、安全教育の取組を充実させることにより、安心・安全な生活を送ることができる児童生徒の育成に努めた。	A	学校教育課	
学校施設個別計画を踏まえた改修等の実施	令和3年度から3年間は、緊急度の高い施設の改修に順次取り組むこととしており、令和6年度は、トイレの改修工事及び照明のLED改修工事を行い、学校施設の環境改善を図った。 【トイレ改修箇所】 向陽小学校中校舎、第3向陽小学校北校舎・南校舎、第5向陽小学校北校舎、勝山中学校北校舎・南校舎・体育館、西ノ岡中学校南校舎、寺戸中学校体育館 【LED改修箇所】 第3向陽小学校、第5向陽小学校、勝山中学校、西ノ岡中学校	A	文教課 公共建物整備課	
トイレ改修の計画的な推進	令和2年度 完了		文教課	
バリアフリー改修の推進 …全小中学校のバリアフリースロープ等による段差解消等の改修【R7:完了】	令和2年5月のバリアフリー法の改正を踏まえ令和7年度末までに、バリアフリースロープ等の整備及びスロープ等による段差解消を完了することとしており、令和6年度は第5向陽小学校及び西ノ岡中学校においてバリアフリースロープ設置工事を行うとともに、西ノ岡中学校玄関及び体育館においてスロープ設置等による段差解消工事を実施し、安心して学べる施設整備を行った。	A	文教課 公共建物整備課	

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

取組及び目標		令和6年度実績	進捗状況	担当課
教職員の資質能力の向上に向けた、多様な教職員研修の充実	教職員の資質能力の向上を目的とした向日市教職員研修会を実施した。 キャリアに応じた講座を設定し、今年度は、管理職、生徒指導主任、教育相談主任、養護教諭、学年主任を対象にした「同和問題」、経験10年以上ぐらいの中堅教職員を対象にした「生徒指導」、経験1年目から10年未満までの若手教職員を対象にした「学力向上」とした。 各学校においては、学校ごとに設定した重点研究テーマに沿った校内研修の実施に加え、特別支援教育、教育相談、人権教育などの研修を実施した。 また、各学校の学力向上等に係る課題克服のため、京都府教育委員会から研究指定を受け実践研究を進めるとともに、大学教授等の専門家を講師として招いた校内研修を行うなど、各学校の児童生徒の実態や教員の状況に応じた研究等により学校の教育力を高めた。	A	学校教育課	
	市教委作成の「教育職員の勤務時間の上限等に関する方針」を踏まえ、学校運営における指導体制の充実を図るとともに、各校に業務支援員を配置し、学校業務のさらなる改善等を推進した。各学校では、これまでの取組を継続させるとともに、実態に応じ、「退勤時刻の設定」、「欠席連絡の電子化」や「ノー残業デー」の取組の徹底、会議におけるペーパーレス化など、学校業務全体の見直しを図った。 令和6年度から、保護者配布物のデジタル化を図った。	A	学校教育課	
進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手				

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野10 学校教育の充実

施策5 学校・家庭・地域の連携・協働による学校の教育力の向上

基本方向

○保護者や地域社会と連携・協働しながら、未来の創り手となる子どもの資質能力をはぐくむ「社会に開かれた教育課程」の実現を目指します。

○次代の社会の担い手としての責任を自覚し、現代社会が抱える課題に関心をもって、主体的に社会参画できる資質と能力をはぐくみます。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
環境や情報などに係る現代的課題に対する関心や理解を深める教育の充実 … <u>新聞やテレビのニュースに関心がある子どもの割合</u> 【H30: 中学2年生(63.3%) → R6: 中学2年生(80%)】	各学校では、社会科や理科の授業及び総合的な学習の時間において、日常生活や社会と関連付けながら、自然環境を保全することの大切さを指導するとともに、持続可能な社会の構築(SDGs)等について考察する学習を通して、解決に向け一人一人の工夫が大切であることを指導した。また、市立図書館と連携したり、環境やSDGsに関する書籍の蔵書数を増やし、学習が充実するよう環境整備に努めた。 また、一部の小学校において、市役所及び市民会館の見学を通してゼロカーボンシティ宣言を踏まえた本市の取組について学習した。 なお、配付したタブレット端末を教科等の学習場面で活用しており、とりわけ情報ネットワーク等を活用する際には情報モラルについて指導するとともに、特別活動の時間において、スマホや携帯電話を使用する際に潜む危険を理解する指導や、トラブルを未然に防止する手段について指導した。 情報モラル教育については、企業による出前授業を実施する学校もあった。 【 <u>新聞やテレビのニュースに関心がある子どもの割合</u> 】 R6 中学2年生(85.8%)	A	学校教育課
コミュニティ・スクールの導入【R5】	令和5年度 完了		学校教育課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野11 生涯学習の推進

施策1 生涯学習環境の充実

基本方向

○市民が生涯にわたり、多様な学習活動を行うことができるよう、自主的、自発的な学習活動を支援するとともに、学習機会の提供、学習の成果を活かす場や機会の充実に努めます。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
ふるさと向日市の歴史を活かした講座等多様な学習機会の提供	小・中学生が西岡衆について学ぶワークショップ、古代の装飾品作りや復元古代衣裳着用体験を通じて長岡京について学ぶ催し、職員が展示準備や資料調査の中で調べたことを報告する日曜談話会、専門家が一堂に会しての物集女城跡国史跡記念シンポジウムなど、多彩なテーマと形態で多数の事業を実施し、幅広い年齢層に学習機会を提供することができた。	A	文化資料館
社会教育施設の特色を活かした学習機会と学習成果を活かした活動の場の充実	図書や雑誌などの資料購入に加え、館内では図書のテーマ展示を年間を通じて行った。また、LINE図書館案内システムや公式HP、広報、新聞をとおして情報を発信することで、さらなる学びの機会を提供することができた。 講座の実施などにより、ボランティア団体を支援し、おはなし会、本の修理、朗読会、ビブリオバトルの活動を通じて、それぞれの学びの成果を活かすことができた。 また、令和6年11月1日から電子書籍サービスの導入により、いつでもどこでも利用できる学習機会の提供をすることができるようになった。	A	図書館
	英文学者・書誌学者で和紙研究者でもあった寿岳文章の業績や居宅・向日庵について学習するとともに、本格的な紙漉きと和紙うちわ作りなどを通じて地域の歴史と和紙文化を学ぶ「夏休み親子歴史教室」を開催した。初めての試みとして、自分で漉いた和紙の葉書やうちわに筆で字を書く書道体験も取り入れ、より深く伝統文化に親しむ機会を創出することができた。 また、文化資料館を拠点として活動している自主学習グループ「むこうまち歴史サークル」への活動場所や学習資料の提供、古文書解説の助言などの支援を行った。	A	文化資料館
	プラネタリウム投影をはじめ天体観望会、天文教室、天文学講座など施設の特色を活かし、広く市民の皆様に天体に関する理解と関心を深めてもらうことを目標とした事業を実施した。 令和6年度総入場者総数は7,906人。令和5年度総入館者数は9,209人で1,303人減少した。これは、プラネタリウム室内の空調機器故障により、プラネタリウム投影を8月7日から9月29日まで（繁忙期）休止したため、観覧者数が減少したことが原因であるが、年間を通し他の事業については、多くの利用者があった。特に、定例天体観望会についてWEBでの申し込み方法が加わり申し込み人数が増加した。	A	天文館
	中央公民館及び地区公民館では、生涯学習講座や市民文化展などを開催し、市民の自主的・主体的な学習活動の支援を行った。 子どもふれあい講座（理科教室、将棋教室） 6回 参加者数153人 市民文化展 出展者数85人、出展数95点、来場者332人 市民教養講座、市民健康講座、市民文化講座及 計8回開催 参加者数284人 地区公民館趣味・教養講座 9回開催 参加者数212人 学習発表会「展示の部」 参加29クラブ、作品数773、来場者数553人 学習発表会「舞台発表」 参加7クラブ、出演者数96人、来場者数352人	A	中央公民館

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野11 生涯学習の推進

施策2 家庭・地域社会の教育力の向上

基本方向

○家庭教育はすべての教育の出発点であり、その担い手である保護者自身が学ぶための学習機会の充実に努めます。

○学校・家庭・地域社会が連携して、様々な活動を通して地域の絆を強め、地域全体で子どもたちをはぐくむ環境づくりを推進します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
家庭教育講座の実施等、就学前からの子どもの発達に応じた家庭教育に関する学習機会の提供	「家庭でできる『性』のお話～いつから？どんなふうに？」という題で家庭教育講座を開催し、子どもと接する際の心構えや伝え方のヒントを学ぶ機会を提供した。	A	生涯学習課
地域学校協働活動の推進等、地域社会の教育力の向上	コミュニティースクールと地域学校協働活動が一体となって「学校を核とした地域づくり」を進め、未来を担う子どもたちの成長を地域全体で支える社会を実現するために、各本部年2～3回の会議を行うなど、学校と地域の連携・協働が図れる環境づくりに努めた。また、向日市青少年健全育成連絡協議会やPTA連絡協議会など社会教育関係団体を支援し、地域社会の教育向上に努めた。	A	生涯学習課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野11 生涯学習の推進

施策3 市民文化の振興

基本方向

○市民の自主的な芸術や文化活動に対する支援を行うとともに、文化事業の充実を図る等、優れた芸術文化に触れる機会の提供に努めます。

○本市の多様な歴史を活かした文化芸術資源を掘り起こし、新たな魅力を創出します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
新たな市民会館を文化芸術振興の拠点として活用	自主事業として、8月と3月に「ピアノリレーコンサート」、9月に「ヴァイオリンリサイタル」、11月に「市民音楽祭」、「市民ふるさとステージ」、3月に「ピアノコンサート」を開催するとともに、2月には乙訓文化芸術祭実行委員会主催の「乙訓文化芸術祭日本舞踊への招待」を開催した。また、市民会館を利用された市民主催のイベント等も数多く開催され、市民会館を文化芸術振興の拠点として、優れた芸術文化に触れる機会の充実に努めることができた。	A	文化推進課
文化芸術資源を活かした市民と来訪者の交流の創出 …文化資料館入館者数 【R1:15,337人 → R6:19,000人】	令和6年度入館者数 13,455人(R7.3月末現在) 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に入館者数が大幅に減少し、令和3年度・令和4年度も元の水準までは戻らなかったが、令和5年度に同感染症が5類に移行してからは増加傾向にあり、令和6年度も、前年度より開館日数が3日少なかったにも関わらず、入館者数が789人増加した。 (参考) 令和5年度 12,666人 令和4年度 10,298人 令和3年度 10,156人 令和2年度 8,214人	B	文化資料館
公共施設における貸館サービスの充実 …貸館施設予約・決済システムサービスの実施 【R6:完了】	女性活躍センターあすもあに施設予約システムを導入し拡大を図った。	済	デジタル戦略課(市民会館)

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅱ 人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

施策分野12 生涯スポーツの振興

施策1 スポーツ活動の推進

基本方向

○スポーツを「する」「みる」「ささえる」を通じたスポーツ人口の拡大を目指し、市民が健康で心豊かに暮らせるよう、市民一人一人のライフステージに応じたスポーツ活動の推進とスポーツに親しめる環境の充実に努めます。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
公益財団法人向日市スポーツ文化協会等との連携によるライフステージに応じたスポーツ活動の推進	公益財団法人向日市スポーツ文化協会と連携し、向日市立学校等体育施設開放事業やさまざまな世代を対象とした各種スポーツ教室を実施している。スポーツ文化協会内に事務局のあるスポーツ推進委員とも連携し、ハイキングなどの事業を広く声をかけて実施したり、各地区・団体のスポーツ事業での指導者派遣、協力依頼に応えられるよう月1回の研修会を実施している。子どもからシニアまでライフステージに応じたスポーツ環境と生涯学習の充実に取り組んだ。 「向日市スポーツ交流フェア」において、フレンドシップ協定を活用して、京都サンガサッカークリニック、京都カグヤライズ卓球クリニック、京都ハンナリーズ公開練習見学会、バスケクリニックなどを開催した。	A	生涯学習課
防災拠点としての機能を備えた多目的グラウンドの整備検討	整備を検討するにあたり、用地や財源などの課題の抽出を行っている。	B	生涯学習課
成人がスポーツを実施する機会の充実 … <u>成人向けスポーツ教室の開催</u> 【R1:36回 → R6:60回】	公益財団法人向日市スポーツ文化協会と連携し、向日市立学校等体育施設開放事業やさまざまな世代を対象としたスポーツ教室の実施により、成人がスポーツを実施する機会の充実を図った。令和6年度に実施した向日市民のスポーツに関する意識調査では、成人週1回スポーツ実施率が50.1%であった。 成人向けスポーツ教室の開催数【R1:36教室(127回) → R6:22教室(806回)】	A	生涯学習課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

施策の柱Ⅲ 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

施策分野1 市民協働の推進

施策1 市民のまちづくり参加の仕組みの構築

基本方向

○まちづくりの取組及び事業計画の企画・立案段階から市民の意見や意向を把握し、参画できる仕組みを構築します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
誰もがわかりやすく、利用しやすいホームページの作成や広報誌の充実	令和7年3月18日に、新CMS(コンテンツマネジメントシステム)を導入し、市ホームページの全面リニューアルを行った。新ホームページでは、誰もが目的の情報に簡便にたどり着けるようシンプルで見やすいデザインに変更したほか、新たに「申請・手続きナビ」コーナーを設け、利用したい手続きに関するチェック項目を選択するだけで欲しい情報にたどり着けるよう検索機能の充実を図った。 広報誌については、幅広い年齢層の方々に読んでいただけるよう、令和6年度に表紙・裏表紙デザインの変更を行った。掲載内容についても、写真を大きく使用した視覚的に訴える誌面作りを心がけ、また誰にでも伝わる文章となるよう記事の精査を行った。	A	企画広報課
地域コミュニティの活性化 …自治会加入率 【H30:65.5% → R6:増加】	市内8行政区へ自治振興補助金を交付し、地域の行事や自治会活動などの促進に寄与した。 また、5月に行政区長が一同に会する区長会総会を開催し、意見交換会を行うなどし各区の現状や課題を共有するとともに必要な議事等を決定した。 自治会加入促進のため、市でチラシを作成し、新たに本市に転入される方に配布するとともに、各行政区にも提供することにより、自治会加入率が向上するよう努めた。 なお、自治会加入率については、全国的に減少傾向にあり、本市においても長期的には同様の傾向を示している。(52.5%)	B	総務課
市民の主体的なまちづくり活動への支援	市民の主体的なまちづくり活動を支える環境づくりを支援するため、「かけはし交流会」や「かけはし講座」を年1回開催し、市民活動団体間の交流、情報交換の場及び学びの場を提供した。 また、京都府の地域交響プロジェクトの交付金、専門家派遣、セミナー、コーディネーター利用などの支援制度を案内し、まちづくり活動支援につながる情報を提供した。	A	広聴協働課
市民活動活性化のための情報交換ネットワークの構築 …交流・連携を主とした情報交換を行う団体数 【R3:20団体 → R6:40団体】	市民協働センター登録団体が互いに活動内容や課題を共有し合えるよう、「かけはし交流会」を開催した。 また、市民協働センターの掲示板を通じてイベント情報や募集情報を広く発信し、団体間の連携や新たな参加者が増えるきっかけづくりを支援した。 R6:19団体(R7.3月末現在)	B	広聴協働課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅲ 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

施策分野1 市民協働の推進

施策2 市民交流の推進

基本方向

○友好交流を通じた「ふるさと向日市」の再発見につなげる事業を展開するとともに、市民が市民交流に意欲を持ち市民同士が自ら交流事業を行えるまちを目指します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
幅広い分野における都市間交流の推進	京都市・向日市相互交流宣言に基づき竹結びフェスタやちびっこエコひろばを共催し、都市間交流を深めることができた。 ＜参加者数＞ ・竹結びフェスタ(京都市西京区)・・・8,000人 ・ちびっこエコひろば(京都市南区)・・・500人	A	秘書課
国際交流を通じた異文化理解の推進	竹の径・かぐやのタベにオーストリア、ミャンマーからの京都府名誉友好大使を招待し、本市の魅力を世界に向けてPRすることができた。 令和6年11月には、向日市・サラトガ市姉妹都市盟約締結40周年を記念し、サラトガ市から代表者が向日市を訪問され、記念品の交換及び交流会を実施した。 また、令和6年10月には、タイ王国の「ブッサバー少女舞踊団」が、令和7年2月にはタイ王国の高校生が向日市を表敬訪問し、伝統舞踊や伝統文化、日本語スピーチを披露するなど国際交流を図ることができた。	A	秘書課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅲ 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

施策分野2 人権・平和・男女共同参画の推進

施策1 多様性を認め合う社会の実現

基本方向

〇市民一人一人がお互いの人権を尊重し合い共に生きることができるよう、人権について、学び、考え、実践していくことにより、人権という普遍的文化の構築を目指して人権教育・啓発事業に取り組むとともに、世界平和都市宣言の理念の実現に向け、平和施策を推進します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
「向日市人権教育・啓発推進計画」の推進	「第2次向日市人権教育・啓発推進計画」に基づき、市民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現に向け、以下の取組を実施した。 【事業】 ・「平和と人権のつどい」の実施 【啓発】 ・北朝鮮人権侵害問題啓発週間に合わせ実施した、上植野浄水場配水塔の青色ライトアップ ・人権に関する市民意識調査を実施 ・人権イベントにおいて、「部落差別解消推進法」、「ヘイトスピーチ解消法」及び「障がい者差別解消法」などについてのパネル展示を実施 【人権侵害防止】 住民票不正取得するなどの個人の権利侵害を防ぐための「事前登録型本人通知制度」の周知に努め、登録数が増加した。 登録者数 R5 1,531人 ⇒ R6 1,665人(R7.3月現在)	A	広聴協働課
	第2次向日市人権教育・啓発推進計画」に基づき、人権教育の推進を図るためだれもが人権について学ぶことができるよう部落差別（同和問題）や障がいのある人への差別に関する研修会を実施した。	A	生涯学習課
京都府や近隣市町村と連携した人権教育・啓発の推進	法務局、京都府及び府内市町村、並びに乙訓人権擁護委員協議会等と連携を図りながら、街頭啓発や人権フェスタ、人権の花運動、情報誌の発行などを積極的に実施し、幅広く人権教育・啓発を展開することができた。	A	広聴協働課
平和行動計画に基づいた事業の展開	戦争の記憶を風化させないよう、第8期向日市平和行動計画に基づき、市民が平和の尊さや命の大切さについて考える機会となるよう、以下の取組を実施した。 【事業】 ・広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式への市民代表派遣 ・平和と人権のつどい ・平和書道展 ・平和親子バスツアー 【啓発】 ・平和学習DVDの貸出し ・向日市バーチャル平和資料館のコンテンツの充実	A	広聴協働課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅲ 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

施策分野2 人権・平和・男女共同参画の推進

施策2 男女共同参画社会の実現

基本方向

○男女の人権が等しく尊重され、あらゆる場において性別にかかわらず誰もがいきいきと暮らし活躍することができる男女共同参画社会の実現を目指します。

取組及び目標	令和6年度実績	進捗状況	担当課
女性活躍推進事業の充実 … <u>女性活躍センター団体等登録数</u> 【H30:21 → R6:65】	向日市女性活躍センターあすもあを拠点として、参加者同士が交流を図りながら、その個性や能力を十分に発揮し、自分らしい女性活躍を目指せる環境を創り出すことができた。併せて、女性の社会参画と就労支援の促進を目的に、以下の取組を実施した。 【事業】 ・あすもあマルシェ(4回開催) ・女性応援セミナー(4回開催) ・あすもあフェスティバル ・マザーズジョブカフェ共催事業 ・京都ジョブパーク共催事業(2回開催) 【環境整備】 ・向日市施設予約システムの導入 ・活動や交流の拠点としての室場の貸出 ・啓発資料の配架 <u>女性活躍センター団体等登録数 R5:59 → R6:57(R7.3月末現在)</u>	A	広聴協働課
ワーク・ライフ・バランスの普及・推進	ワーク・ライフ・バランスの重要性についての普及・推進を図るため、以下の取組を実施した。 【事業】 ・自分らしく生きよう！いきいきフォーラム ・男女共同参画講座 ・あすもあフェスティバル 【啓発】 ・性別による固定的役割分担意識チェックを自分らしく生きよう！いきいきフォーラムにおいて実施	A	広聴協働課

進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手

第2次ふるさと向日市創生計画 令和6年度 進捗状況等一覧

施策の柱Ⅲ 信頼と協働で市民の声が届くまちづくり							
施策分野3 行財政運営力の向上							
施策1 健全で持続可能な行財政運営							
基本方向							
○将来に渡って安定した行政サービスを行えるよう、変化する社会情勢や多様な市民ニーズに対応できる効果的・効率的な行財政運営を進めます。							
取組及び目標		令和6年度実績				進捗状況	担当課
市役所新庁舎の整備		令和2年度 完了					新庁舎・市民会館準備課
公金納付の利便性向上 …市役所窓口でのクレジットカード・電子マネーによるキャッシュレス決済の実施【R6:完了】		市民課及び会計課窓口でお支払いいただく証明書交付手数料(住民票、戸籍、印鑑証明、税証明)について、クレジットカード等のキャッシュレス決済ができるよう、決済端末の購入や光配線工事等の整備が完了し、令和7年3月18日(火)より運用を開始した。 ○ 利用状況 6年度(令和7年3月18日～31日) 利用割合 9% (内訳)クレジットカード 42% PayPay 29% その他 29% 決済件数 72件 利用額 61,600円 支払い手数料 1,736円				済	会計課
健全財政の維持		事務の点検を行い経費の節減に努めるとともに、積極的な特定財源の確保及び交付税措置のある有利な地方債の借入に努めた。 健全化判断比率 R5 R4 R3 R2 R1 (早期健全化基準) 実質赤字比率 — — — — — (12.95) 連結実質赤字比率 — — — — — (17.95) 実質公債費比率 2.1 2.2 2.3 3.3 3.2 (25.0) 将来負担比率 — — — 8.4 0.2 (350.0) R5 R4 R3 R2 R1 財政力指数(3か年平均) 0.684 0.697 0.706 0.725 0.721 財政調整基金残高(令和5年度決算) 24億3百万円				A	財政課
進捗状況 「済」…完了 「S」…計画以上に進んでいる 「A」…計画どおり進んでいる 「B」…計画より遅れている 「C」…未着手							